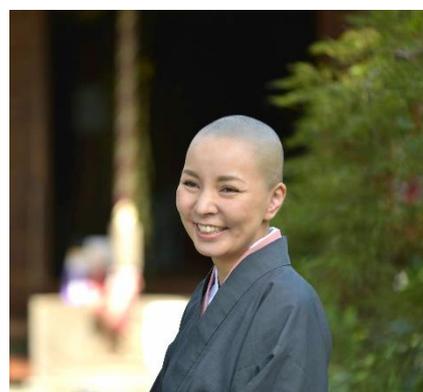


# 第168回 エンドオブライフケア研究会 特別講演のお知らせ

テーマ：医療と連携する僧侶 ―スピリチュアルケアの実例―  
講師：酒井菜法 先生（高応寺 住職）

2011年東日本大震災を機に宗教宗派問わず人々の苦悩に寄り添う宗教者が必要であると故岡部健医師の思いにより、東北大学で臨床宗教師（日本版チャプレン）が養成され、2018年3月には資格認定制度が開始されました。講義では布教や営利を目的とせず、某緩和ケア病棟で3年間活動をしている実例や、お寺で5年間訪問看護ステーションと連携して行っている「癌カフェ」の実例など、檀家や患者だけでなく医療従事者もケア対象者として寄り添うスピリチュアルケアについてお話したいと思います。



日時：平成30年5月23日(水) 18:00~19:30  
会場：千葉大学医学部附属病院 3階 ガーネットホール  
会費：500円（会場で徴収させていただきます）

## エンドオブライフケア研究会世話人

千葉大学大学院看護学研究科	増島麻里子（世話人代表）
千葉県がんセンター	藤里 正視 茅野 香子
千葉市立海浜病院	塩原 正之 久保ひろみ
千葉市立青葉病院	西脇 哲二 樋口久美子
千葉メディカルセンター	岩崎好太郎 石井 邦子
千葉大学医学部附属病院	田口奈津子 吉川 淳子
東京通信大学設立準備室	佐藤 禮子（世話人顧問）



連絡先 エンドオブライフケア研究会 事務局  
千葉大学大学院看護学研究科（渡邊）  
TEL：043-226-2422 FAX：043-226-2423  
（成人看護学直通）

平成30年3月版